

事務事業名		果樹・野菜等振興事業		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		農業課		H28係等名		生産振興係		H27係等名		生産振興係	
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり							
		施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化							
目的	対象(誰・何を)	果実・野菜の生産農家						指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	重点振興品目の導入により生産額を上げてもらう 新技術導入により省力化を行う						販売農家数(農林業センサス2015)(戸)		2053	
	向上させたい上位施策の成果指標	既存農業者の産出額(農業):億円									
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	JA果樹野菜等販売額・園協果樹販売額(千万円)			350	350	360	-			
	成果指標	重点品目導入農家数(戸)			645	645	650	-			
定性目標											
事業概要	<p>1 品質と生産性を向上させ、有利に販売するための果樹・野菜を対象とした農家の生産振興への取り組みの支援を行う。</p> <p>2 果実・野菜の振興品目の生産に必要な設備や、苗木の更新・導入に要する経費の一部を補助する。</p> <p>3 有利販売の可能性がある新品目に取り組もうとする農家への支援策を講ずる。</p> <p>4 過剰施肥を防止し、適正な施肥設計のために行う土壌診断に対し、その経費の一部を補助する。</p>										
事業内容					名称			活動指標			
27年度事業内容	1 野菜振興対策 (1)野菜定植苗導入(市単) (2)雨よけ施設整備(県単)				1(1)導入本数 (2)施設整備面積			1(1)18,355本 (2)27a			
	2 果樹振興対策 (1)果樹更新苗木導入(市単) (2)果樹作業機械整備(県単)				2(1)導入本数 (2)整備台数			2(1)1,661本 (2)4台			
	3 茶振興対策 茶栽培講習会実施				3 講習会開催数			3 年4回			
	4 土壌分析の推進 土壌診断推進事業(市単)				4 分析件数			4 551件			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		5,719	6,679	5,984	11,865	(県)強い園芸産地育成事業補助金(1/2以内) 4,814千円					
国庫支出金											
県支出金		4,600	4,814	4,814	10,000						
起債											
その他											
一般財源		1,119	1,865	1,170	1,865						
人件費計(千円)②		0		0							
正規職員所要時間											
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		5,719	6,679	5,984	11,865						
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>農家への効果的な支援に向けて生産者団体等の協議を行い、国・県の補助事業や、市の農業振興補助金を活用し、果樹・野菜の品質及び生産性の向上と有利販売につなげるため、推奨品の苗木導入、新技術・設備導入の支援を実施し、産地形成に向けた取り組みにつながってきている。</p>										
改革改善の考え方	①問題点	新たな推奨品目、技術の導入や省力化、効率化による農家所得の向上、また生産意欲の向上につながる園芸産地の育成が必要である。									
	②改革提案	国、県の補助事業の積極的な活用を図るとともに、市単独事業に関しては、生産団体等と連携し、果樹販売動向や国施策等を見ながら、産地化に繋がるよう進める。									